



100周年記念成功を祈ってVサイン

大分銀行支部

平成30年度「四極会大分銀行支部総会」が、大分センチュリーホテルにて総勢102名の参加のもと、盛大に開催されました。

四極会本部より石川会長、相良名誉会長、柴田常務理事、渡邊常務理事、高野理事、大学からは下田副学長、大崎学部長にもご参加いただき、同窓会の意義や活動、最近の大学活動状況等のお話がありました。

また、歴代の支部長にも参加をいただき、今年度入行した新入会員12名参加のもと、銀行を卒業された大学2回の大先輩から新入の大学66回まで、脈々と続く四極会大分銀行支部の歴史

と64年の世代間の交流が図られました。

当日は、再任された菊口支部長より、最大の職域支部である四極会大分銀行支部が果たす役割の重要性、なかでも大分県経済活性化に向けリーダーシップを発揮し地域へ貢献していくためにも今後さらに積極的な支部活動を実施するとともに、各人が積極的に活動に関与することで、各職場・各地域の同窓の和・連携を強化していく必要があるとの決意表明が述べられました。

また、三浦名誉会長より、2022年に迎える経済学部創立100周年記念事業についてお話があり、当支部としても記念事業の成功に向け積極的に関

わっていくことが確認されました。

他学部からの参加者を含め新会員の自己紹介では、全員がフレッシュに将来に向けた抱負を語り、同時に先輩から暖かいメッセージを戴くなど世代や学部を超えた楽しくかつ有意義な大歓迎会となりました。

最後は会員に加え、ご来賓、OBの方々も一斉に肩を並べ、四極会相良名誉会長の音頭のもと校歌・寮歌・逍遙歌を熱唱する等大いに盛り上がり、県内最大の職域支部として、来る母校創立100周年に向け、さらに団結を強固にすることを誓い合いました。

(小野智宏 大43 記)